

原料費調整制度に基づく2020年3月分の調整額について

諏訪瓦斯株式会社

「原料費調整制度」とは、輸入原料価格の変動を迅速にガス料金へ反映することを目的とし、輸入原材料の価格変動に応じてガス料金を調整する制度です。基準として設定した原材料の「基準平均原料価格」と貿易統計価格の3ヵ月ごとの「平均原料価格」とを比較し、その変動分を単位料金(1m³あたりの単価)で毎月調整します。

今回の調整は、2019年10月から2019年12月の平均原料価格に基づくものです[原料費調整のイメージ]

10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
3ヵ月の平均原料価格					反映		
					反映		
						反映	
							反映

○2020年3月検針分に適用される料金表[一般契約]

(税込)

	1ヵ月のご使用量	基本料金 (1ヵ月あたり)	調整単位料金(1m ³ あたり)	
			2020年2月検針分	2020年3月検針分
料金表 A	0 m ³ から 11 m ³ まで	786.50 円	195.91 円	196.16 円
料金表 B	11 m ³ 超～115 m ³ まで	891.00 円	186.44 円	186.69 円
料金表 C	115 m ³ 超～	1,961.30 円	177.12 円	177.37 円

○調整額の算定 **基準平均原料価格 38,910円/トン**

2019年10月から2019年12月のLNG輸入価格の平均値 (貿易統計値 CIF 価格)	52,980 円/トン(10 円未満四捨五入)
2019年10月から2019年12月のプロパン輸入価格の平均値 (貿易統計値 CIF 価格)	47,280 円/トン(10 円未満四捨五入)
平均原料価格の算出 52,980 円/トン×0.9771 + 47,280 円/トン×0.0474	54,010 円/トン (10 円未満四捨五入)
原料価格変動額の算定 (平均原料価格－基準平均原料価格)	54,010 円 － 38,910 円＝ <u>15,100 円/トン</u> (100 円未満切り捨て)
原料価格 1 トンにつき 100 円変動した場合のガス料金 1 m ³ あたりの価格変動額	0.077 円
2020年3月分検針の調整額(1 m ³ あたり)	15,100 円×0.077 円÷100×1.10＝ <u>12.78 円</u> (税込) (小数点第3位切り捨て)
2020年2月分検針の調整額(1 m ³ あたり)	12.53 円(税込)
(3月分)対(2月分)増減(1 m ³ あたり)	<u>+0.25 円</u> (税込)

2020年3月分の単位料金を1m³あたり +12.78 円(税込)調整させていただきます。

○標準一般家庭における影響額

(税込)

1ヵ月のご使用量	2020年2月分料金	2020年3月分料金	影響額
20m ³	4,619円	4,624円	+5円